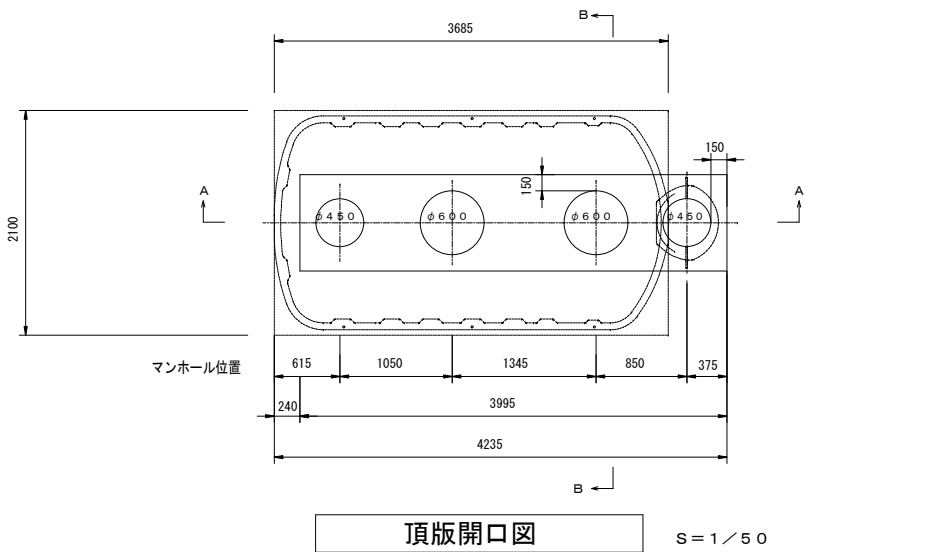


フローシート

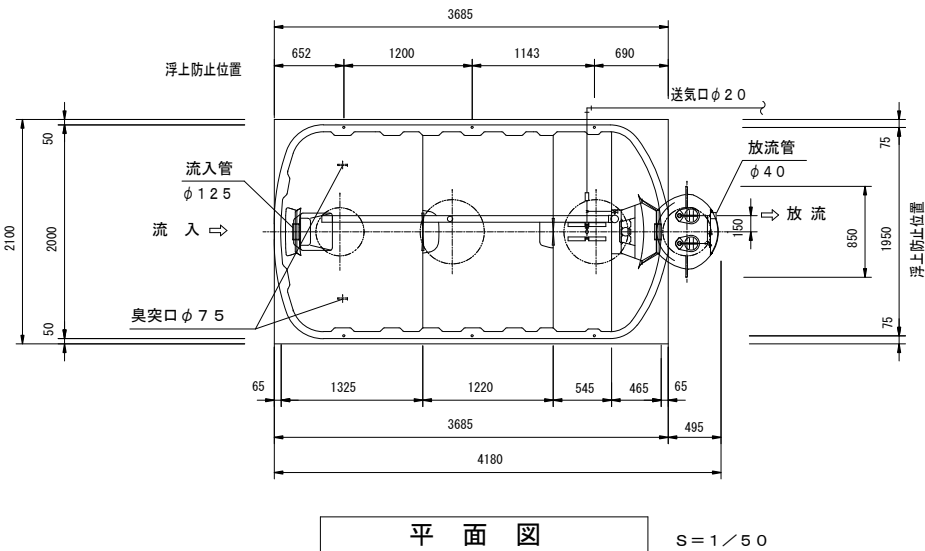
仕 様	
種類 / 型式	合併処理／A X N－3 0 P
処 理 方 法	担体流動循環方式
処理対象人員	3 0 人
一人当り汚水量	0. 2 m ³ /人・日
計画汚水量	6. 0 m ³ /日
流入水BOD濃度	2 0 0 mg/L
放流水BOD濃度	2 0 mg/L
除 去 率	9 0 %以上
流入水COD濃度	1 0 0 mg/L
放流水COD濃度	3 0 mg/L
除 去 率	7 0 %以上
流入水T-N濃度	4 5 mg/L
放流水T-N濃度	2 0 mg/L
除 去 率	5 6 %以上
流入水SS濃度	1 6 0 mg/L
放流水SS濃度	1 5 mg/L
除 去 率	9 1 %以上
有 効 容 量 m ³	
夾雑物除去槽	3. 3 9 5
嫌気ろ床槽	3. 3 8 0
担体流動槽	1. 5 4 2
沈 殿 槽	0. 7 3 7
消 毒 槽	0. 0 7 8
放流ポンプ槽	0. 1 3 1
電 気 機 器 仕 様	
送風機	2 0 0 L/分 (0. 0 2 MPa)
	1 0 0 V, 1 7 5/1 8 5 W, 1 台
放流ポンプ	8 0 L/分×5 m×0. 1 5 kW×2 台
	フロートスイッチ付 (内蔵)

特記事項						
使用材料	コンクリート	FC＝21－18（15）－20（25） 但し、捨てコン・無筋コンクリートは FC＝18 N/mm ²				
	鉄筋	SD295A（規格品） 特記なき事項はJASS5による。				
配筋事項	継ぎ手・定着長さ	全て40dとする				
＊ 砕石厚サの条件（本図は砕石100mmとする）						
地 盤	土 質	岩盤・土丹	砂礫・砂	シルト・粘土・ローム		
	N 値	N≧10	N<10	N≧10	N<2	N≧2
地 業 （砕石）	種 別	地はだ	砂利	砂利	砂利	砂利
	厚さ（mm）	100	100	60	150	60
地耐力	必要地耐力	50kN/㎡（想定）				
その他	・積雪1m以下の場所に設置して下さい。					
	・浄化槽の重量に耐える地盤に設置して下さい。					
	・地下水位に応じて浮上防止をして下さい。					
	・流入管底を越える湧水が想定される場合は、基礎スラブの長さ、幅を各100mmずつ広げて施工して下さい。					
	・カサ上げは300mmを超えないようにして下さい。					
	・製品全高は±10mmの公差があります。					
	・流入放流管底は、製品全高に対して±10mmの公差があります。					
	・ポンプ、ブロワースは確実に接地して下さい（D種接地工事）					
・カサ上げ 300 mm付。						
・無荷重仕様						



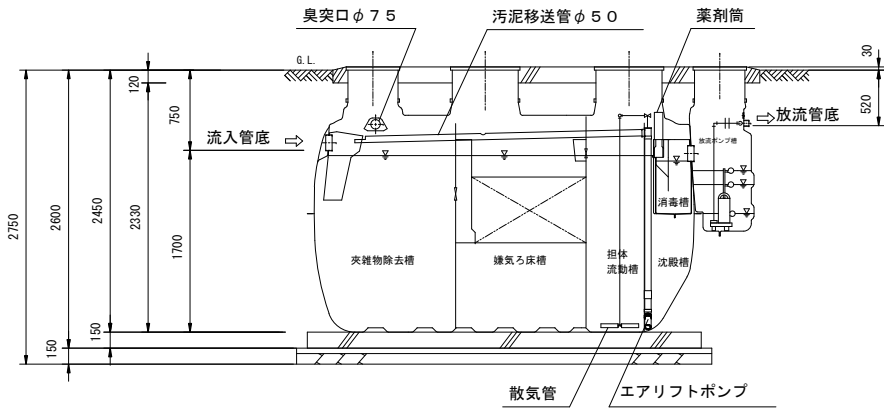
頂版開口図

S=1/50



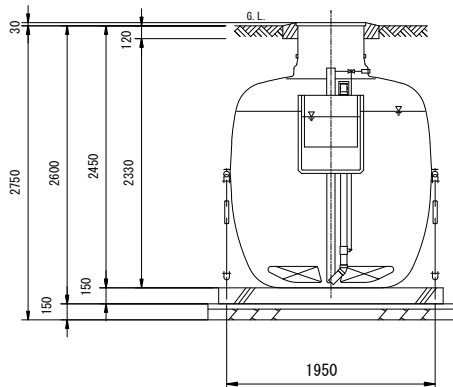
平面図

S=1/50



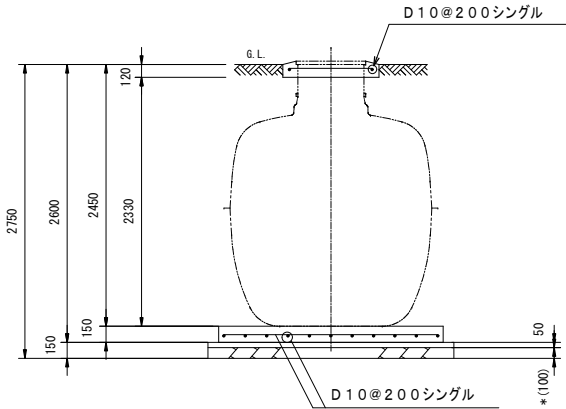
A-A断面図

S=1/50



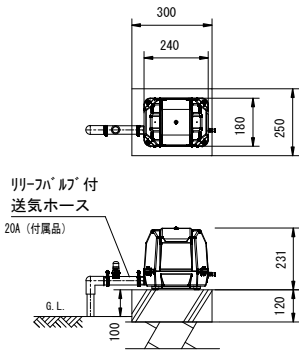
B-B断面図

S=1/50



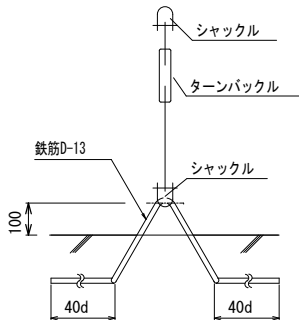
B-B断面配筋図

S=1/50



送風機 平面断面図

S=1/20



アンカー詳細図

- ・アンカーは土木工事に含む。
- ・浮上防止金具はオプションです。